

基本計画策定の進捗について

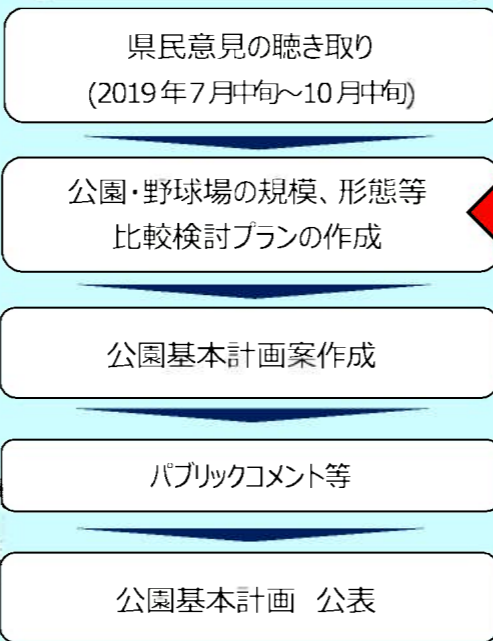
県民の皆様から頂いたご意見を踏まえ作成した「公園の配置計画に関する比較検討プラン〈原案〉」※を県議会2月定例会建設委員会にお示しし、意見を伺いました。

次のステップとして、それぞれのプランについて、概算事業費や経済波及効果等を算定し、基本計画のベースとなる1つのプランを選定していきます。

※野球場の規模や面数、その他のスポーツ・レクリエーション施設を変えた複数のプラン



基本計画策定の進め方



各プランの説明

【プラン1-1、1-2】ボールパークを核としたスポーツ公園

コンセプト	野球をする方々の聖地として、野球の魅力の発信、裾野拡大、技術の向上を図るとともに、幅広い県民のスポーツ活動の拠点となる公園
特徴	幅広い野球利用者のニーズに対応できる充実した野球施設（メイン球場1面、サブ球場3面、ソフトボール場1面）を配置

【プラン2-1、2-2】木々と水辺に囲まれた自然・スポーツ公園

コンセプト	遠州灘海岸に隣接する地域特性を活かし、豊かな水辺環境の中で野球を中心としたスポーツやレクリエーションが楽しめる公園
特徴	大人から子どもまで水に親しむことができる「水遊び場」や、気軽にカヌー等の水上スポーツを体験できる「池」及びビーチスポーツが行える砂地の「スポーツ広場」を配置

【プラン3-1、3-2】みんなが楽しめる健康・スポーツ公園

コンセプト	豊かな緑地空間の中、野球を中心としたスポーツやレクリエーションを通じて、幅広い年齢層の県民が健康づくりに取り組むことができる公園
特徴	子育て世代や子どもだけでの利用を想定した「こども広場」や、あらゆる年代の方が気軽に健康づくりに取り組むことができる「健康増進拠点」を配置

【プラン3】みんなが楽しめる健康・スポーツ公園

■ プラン3-1（メイン球場のスタンド規模：2.2万人） ■



■ プラン3-2（メイン球場のスタンド規模：1.3万人） ■

